



**北の物販倶楽部  
謁見音声 書き起こし資料**

2016年2月27日 謁見収録

# はじめに

## ◎【推奨環境】

このレポート上に書かれているURLはクリックできます。できない場合は最新のAdobeReaderをダウンロードしてください。（無料）

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

## ◎【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。下記の点にご注意戴きご利用ください。

- ・このレポートの著作権は『北の物販倶楽部』に属します。著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。
- ・このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。
- ・このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
- ・このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
- ・このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

**北野会長：**

なにーいんでない？いやぁこれはひどいよなあ。まぁ資金管理と、でもなんとなく今日もおれfacebookみてたんやけど、すごい日本が安倍政権がやったあれがなんか間違っとるんじゃないかってものすごいでとるやろ？facebookには。おかしい？本当に悪い時にものちゃでた事ある？ないよ。だからこれきとおれね、昨日もなんかそういう気持ちがあったんやけどおれは誰か三味線弾いとるやつがおる。

**メンバー：**

おお。

**北野会長：**

そう思わん？おかしいやろ？こんな世界を予言するような出来事を、ね？こんなfacebookで現代も書いとる、なんか他もいっぱい書いてあるんやちゃね。安倍政権の失敗やとかなんとかね。

**真田孔明：**

黒田総裁が認めたとかね・・・失敗を。

**北野会長：**

そう！おまえ今までそんな記事あった？

**メンバー：**

そうですね。

**北野会長：**

ブラックマンデーとかさ、リーマンショックとかさ、たくさんあったけど、聞いた事ないよ。初めてやよ、こんな先に予言して「弾ける」ってみんなでゆうとるの。これはだからおれは三味線でないかなとおもうんやけど。

**真田孔明：**

常に世の中の真逆を行くということですか？

**北野会長：**

お嬢さん。みなさんビール？

**真田孔明：**

じゃあビールで、はい。

**北野会長：**

とりあえず。僕は2杯目のビールで。

**真田孔明：**

あとステーキはみんなフィレステーキみたいなので。

**北野会長：**

あ、ほんと？いやいやみなさんの好きなやつ。

**店員：**

Excuse me sur? Six beer? Four beer?

**真田孔明：**

あ、えーOnly he can not drink.

**店員：**

Oh some orage juice?

**真田孔明：**

アルコール大丈夫ですか？

**メンバー：**

私も最近飲めなくなっちゃって。

**一同：**

あれ？

**北野会長：**

貯金しようとおもとの？まさか。

**メンバー：**

いや、なんか頭痛くなっちゃうんです。

**真田孔明：**

じゃあ Five beer.

**サッチェル：**

この前すごい飲んでたじゃないですか？

**メンバー：**

あれ以来ダメになってしまって。昨日飛行機で一杯缶ビール飲んだだけですんごい調子悪くて。

**北野会長：**

本当？

**メンバー：**

なんか急に弱くなって最近弱ってます。

**サッチェル：**

会長。今回は新しい方が、二人・・・

**北野会長：**

あ、本当？新しい方け？

**メンバー：**

はい。僕新しいです。

**真田孔明：**

もう融資は引っ張ってる・・・？

**サッチェル：**

はい。

**北野会長：**

あ、融資引張って。

**真田孔明：**

で美容師さん。

**北野会長：**

あ、美容師さん。だからおまえ頭のカッコいい。みなさんここ行って頭決めたほうがいいよ。

**真田孔明：**

あ！確かにパッと見て最初に頭言ったんですよね。会長ね。うわーさすが超能力。

**北野会長：**

いや、でもね全然違うね。雰囲気か。

**真田孔明：**

すげー、最初はそこしか言わなかったのに。

**北野会長：**

おれ、勘だけで生きとっからね（笑）

**真田孔明：**

前もね、「おまえ水商売やってるんじゃないかな」って言ってましたもんね。パツと当ててましたもんね。で、彼が物販やっててもうめちゃくちゃ稼いでて。

**北野会長：**

あ、本当？

**サッチェル：**

その辺の話もお聞きしたいと。

**メンバー：**

はい。

**北野会長：**

僕の清く正しく美しく。

**サッチェル：**

世のため人のため。（笑）

**北野会長：**

そうそう。Oさんわかった？昔みたいにさ、重荷しょってる顔じゃないよね。肩が軽い。

**真田孔明：**

除霊がされた・・・（笑）

**北野会長：**

あ、除霊がことかな？あ除霊やったがけ？（笑）まさか昨日の女で落ちたとかゆうじゃないかなうね。

**真田孔明：**

How about his drink?

**メンバー：**

あ、じゃいっぱいだけ。OKOK。

**真田孔明：**

OK. A beer.

**北野会長：**

で、物販がいいの？何やってるの？物販は。

**メンバー：**

Amazon輸出を。

**北野会長：**

Amazonの輸出？

**メンバー：**

はい。

**北野会長：**

ほー。海外へ？

**メンバー：**

アメリカに「運営事務局カット」をひたすら横流ししてます。

**真田孔明：**

商品名カットで。

**サッチェル：**

うん、商品名カットで。

**真田孔明：**

商品言わない方がいいですよ。あんまり。商品自体が真似されちゃうから。

**北野会長：**

おれに？

**一同：**

いやいや、違います（笑）

**北野会長：**

まあとりあえず、・・・はい！ごくろうさまでした！

**一同：**

ごくろうさまでした！（乾杯）

**北野会長：**

さすがやっぱちごのう。孔明さんもちっと。

**真田孔明：**

ボサボサの髪を（笑）

**北野会長：**

でぐっと女にモテるんじゃないと？

**真田孔明：**

一発で見破るのすごいですよね。髪の毛が（笑）

**北野会長：**

パツと見た時すごく印象的でない？Oさんを見た時は全身から悪がでとお。なんちゅう、うちの会初めてやるがにこんなひどい悪人が・・・

**真田孔明：**

ヤクザが来たかと・・・

**北野会長：**

その、ちがうんやて。形は上品な雰囲気なんやて。でも体からでてる匂いが、悪なんやて・・・わかる？ここはあんたたちにゆうてもあんまり理解はできんと思う。おれからいうと別にこうスーッと匂い嗅いだわけじゃねえんやけど、やっぱり悪いことを企んどるとそういうふうなものが、こう出てくるんやて。オーラが。だましてやろうとか、まくってやろう。目ん中におるんやて。だから「あーやだなこの人は、ひょっとしたらおれを捲りにきたひとじゃねえか」いうくらいね。すごいそういうの直感的に思うことだけやけど。考えはほとんどないやからね。おれの場合は。株でもヤー！サー！ター！ビャー！ゆう感じやからね。ただ毎日の情報は収集しとる。だからこのfacebook見とるとなんとなく昨日もそんな話したやろ？ちょっとなんかおかしいんやて。増える借金減る信用っちゅうて、反比例しとる。世の中。お互いに平行にこうやって上がっていくのも世の中ちあるがやね。

**サツチェル：**

安倍さんを叩いて下げたいんですか？

**北野会長：**

そこはこういうような普通は考え方をするやろ？でもそこ自身がもう間違っとなるんじゃないかっていうこと。

**サツチェル：**

じゃあ下がる下がるって思わしといて、いっちゃうという。

**北野会長：**

そう！おれこれ行くんでないかなとおもうんやて。

**サッチェル：**

上にですよ？

**北野会長：**

おう。上に。

**真田孔明：**

焼き方は？すみません。会長焼き方は？

**北野会長：**

おれ、ミディアム。

**真田孔明：**

ミディアム。ミディアムの方？

**北野会長：**

あとみんなレアか。

**真田孔明：**

じゃあFour midium.じゃあRare, Three rare.

**メンバー：**

会長。そのfacebookで見る人たちっていうのは、会長は一般の方たちを見られてるんですか？

**北野会長：**

いやみなさん載せとるのをただサラサラとこうやってみてって、なんか安倍さんの政策が間違っ  
とると。このアベノミクスは終わったんじゃないかとか、ちょっとおかしい？

**真田孔明：**

マッシュルームとオニオンスープ。

**サッチェル：**

空売りをかけてる人を殺そうとしてるんですか？じゃあ。下がる下がるって思わして。

**北野会長：**

いやいや。空売りが外国人がどんどん増えとる、1500万枚も空売りが余計にしとる。本当はダウが1500円下がってこれちょうどタイムリー。何？

**真田孔明：**

あ、マッシュルームとオニオンとどっちにしますか？スープです。

**北野会長：**

ま、どっちでもええわおれ。

**真田孔明：**

そうですか。飲まれませんか。

**北野会長：**

飲むよ。（笑）

**一同：**

（笑）

**真田孔明：**

あれ？なんかの時にスープいらなくておっしゃってませんでしたけ？

**サッチェル：**

じゃあマッシュルームがいい方は？

**北野会長：**

みんなマッシュルームでいこう！

**真田孔明：**

じゃあマッシュルームで。All mushroom.

**北野会長：**

でもおれはなんか、勘やからね。いつも勘だけで動くから。

**サッチェル：**

確かにあんだけ外国人が売ったのに上がってますもんね。

**北野会長：**

そこもおかしいし、んなね、日本にそんなに預言者いつか現れたことある？預言者が多すぎるわいね・・・そう思わん？いやこないだ2/26地震が起きるいう人もいたけどね。

**メンバー：**

あぁいしかったです。

**北野会長：**

ね？だからおかしいんやて。最近のはでかい預言者の出現が多いと。ブラックデビル出るあたりの日かなと。これデビルの話はごまかしやけど、なんかおかしいんでないかなと。そやる？そんなに今までさ、ね、日本の国のことをさ、日本の庶民がやよ、こんなあぁやこおやいって出したことある？で、それもなんとなくほーおれはこないだ、売った日にバカーンとしたまで落ちてドカーンゆうて上がった日。おれあれあの日からちょっと恐怖でね、手え出しとらんがやて。なんかおれの考え方とまるっきり違った方向に走ってしまったから、見方がおれが違っとるのか、世間がちがっとるのか。今回は特に変な気持ちか。昨日も・・・

**真田孔明：**

すごい重要ですよ。会長のこの。

**北野会長：**

統計もないしデータベースもないんやけど。

**サッチェル：**

会長。2月の12日のあそこは構えたんですか？

**北野会長：**

構えた。

**サッチェル：**

あっえっこっちで行ったんですか？

**北野会長：**

そう。

**サッチェル：**

えーすごいなー。

**北野会長：**

で朝一で売って、「やったぞ！」ゆうてドカーンと下がったもので、あぁおれは一体何をやっ取るがけと思ったら、ドッカーンと上がってってしもてさ。14日やったけ？15やったか。

**サッチェル：**

そうですね。ドカーンといってすぐ戻りましたよね。

**北野会長：**

そうそうそうそう。あれはびっくりしたわ。

**サッチェル：**

こっちもとったんですか？ドッカーンの時に。

**北野会長：**

ううん、あれからもうビビってしまってもうでけんのよ。

**サッチェル：**

あ、こっちがですか。構えられなくなったということですか。

**真田孔明：**

プラスマイナス、プラスにはなったんですか？

**北野会長：**

なったなった。

**真田孔明：**

あ、そうか。でも会長の場合は拾ったお金をまた落とすと嫌なんですよ。

**北野会長：**

結構ね、せこいんやて、そこらへんはせこい。

**真田孔明：**

拾うのはいいけど、落とすのは嫌。

**北野会長：**

いや、これね、拾った金と落とした金っちゃあね、倍に膨れるんがちゃね。わかるやろ？例えば1000円拾ってさ、とこを1000円落としたらさなんか2000円損した気分になる。おれはね。そういうタイプの男なんやて。だから常にみんなと違って資金管理は厳しい。だからムリムダムラは絶対せん。株も人生も資金管理や。この一項目さえしっかりしとけば生き延びていかれるよ。生きることがすべてやから。でもなかなかね、生き延びられんが。世の中やから。まあでも今の感じで人生渡っとりゃ成功やわいね。だから笑顔で送る人生と、悪い野心を持って生きる人生と天と地違うよ。でも同じ人間なんだけど、そういうものが身からだぁーっと出る。だからユニボさんもなんか行っとき絶好調、すごい……

**真田孔明：**

オーラが出てたんですか？

**北野会長：**

うん、ものすごいいいでないかな、と思ったことがあったけど、けどやから。最近はなんか降っとなるでないかなという気がする。ま、おれの。ほってパッと顔見た瞬間に、こうまあまあゆう感じに見える。

**真田孔明：**

すごいですね。あの時ユンボさんも普通に何にもしゃべってなかったんですもんね。笑ってて。すげえ。

**北野会長：**

いやいやほとんどそんなもんやて。だから占い師じゃないから。

**真田孔明：**

いやいや占い師よりすごいですよ。占い師超えてますよ。

**サッチェル：**

すごいですよ。はずさない。

**北野会長：**

彼の顔見たら、「おおちげえ人やな」と。すぐそう思わんだ？

**真田孔明：**

いえ思わなかった・・・

**サッチェル：**

その感覚がもう・・・

**北野会長：**

やだねー。おれはなんかそういうよな、それともう一つね、すごく引かかった今の変な預言者が一つおるやろ？もう一つ引かかっとなるのはね、0.1マイナスなっとなるんやろ？金利が。それでないかなあと思うんがやて。1500枚売りをかかってもそれを支える日本に力があるゆうたら黒田さんがやっとなるか、その金をつまんだ人おる。例えばおれみたいに金つまむと、まあ株でもやっところかゆうて、その金でないかなあと思うんやて。あんなの経済界やからさ。ね？あの親父さ、こんなもん80兆ゆうたけど200兆でも印刷しとるよ？だまって。もうやれやれ！と・・・そんなもんやて。

**サッチェル：**

なるほど！年間80っていつてるけど、ジャンジャンジャンジャン。確かにそうですよね。わかんないすもんね。

**北野会長：**

そう。ホンハイやったかハイホンやったか。3500億円追加でマイナスがどうのこうのゆう記事が出てなかった？

**サッチェル：**

そういやS下がりましたよね。どーんて。

**北野会長：**

そやる？

**真田孔明：**

二十何パー下がりましたね。

**北野会長：**

そやる？だから新しいネタなんやて。3500億円なんて・・・それで下がったのいくらよ？何十円？

**サッチェル：**

二十何円・・・めちゃくちゃ下がりましたよ。

**真田孔明：**

二十何円じゃないんじゃないですかね。180円が120円に下がったから、24%下がった。

**サッチェル：**

あっそうか、24%下がったのか。

**北野会長：**

24%やる？だから3500億円イコール24%なんやる？計算上は。ね？だからこのシャープの社長もやんちゃして、ホンハイを騙して銭だけ契約して、なんとかひきづりこもうとしたんじゃない？いやいや、このおれの悪い考え方からいうと。

**サッチェル：**

手付金1000億かなんか払ってますもんね。ホンハイ。確か。

**北野会長：**

でもあれは優先株かなんかの引き取りの銭やから、違うやろ？また。だからここで新たに、6000億ほどとこに3500億追加せんといかんゆう、いやいや新たな債務やからあれは。35～600億ほどやろ？だから結局おれは仕掛かりが多いんでないかなあと思うんやて。で結局悪く言うと日本政府がさ「少しおれんところで肩代わりするから株券よこせ」と。そんな日本の国やでやんちゃ。お前日本の国なんて一番やんちゃな国なんやから。いや、世界から見たって国

民には一千兆の借金あるゆうとるやろ？世界から見たら債権大国や。あんなの絶対嘘やで。孔明さんなんかずっと嘘を一生懸命・・・（笑）

**真田孔明：**

最初ね。会長に会う前。

**サッチェル：**

日本は危ない日本は危ないと。

**メンバー：**

一人300万の借金があると。

**サッチェル：**

会長もいつもおっしゃいます。「お前ら借金もらったことあるか？」と日本から300万ずつ。「もらったやついる？」っておっしゃってましたもんね。

**北野会長：**

金もらってないのに借金だけあるつうてそんな馬鹿な話おれはないちゆうたやん。4～5年前の話になるんやけど。思い起こせば長い月日で。

**サッチェル：**

あーなるほど、Sもそういうところの可能性が。

**北野会長：**

そう思うやろ？

**サッチェル：**

確におかしいですね？

**北野会長：**

順繰りに考えてけよ・・・ものを。そんな情報にポカーンポカーンと人間行ったらさ。情報は何がゆうたはっきりわからんのがやろ？だからおれはなんか変やなとゆうのはそういうことをいっ  
とる。あのニューヨークの9.11のテロあったやろ？おれあの現場見に行ってきたんやて。暇や  
から。ニューヨークまで行って・・・本当は牛を見に行ってきたんやけど。

**真田孔明：**

あの証券取引所の。

**メンバー：**

あー牛を！

**北野会長：**

そうそう。牛をみにいったんやけど。まあ暇やし通り道やしさ。あれねおもしろいんやて。あの破壊された二棟のビルがあって、道路がこうやってあるがやて・・道路ね。このビルが全部立っとるがに、一個だけパターンと倒れとるビルがあるんやて。おれはあん時にこれは失礼やけど「あ、これは出来レースやな」と。だってここがさパターン言うて潰れたからってここがドカーンで爆発する？そんなん出来レースに決まっとる。最近そういう記事も出てきとるやて。

**真田孔明：**

それをトランプさんが隠し持ってると。

**北野会長：**

そうそう。あれはだいたい元々がおかしい。あの時に、誰もそういうこと一行も書かん・・だからおかしい。今回のおかしいのは、あまりにもアベノミクスが終わった。黒田も敗れた、みんな書いとるやろ？おかしね？いつからそんなたくさんの預言者が現れたの？こう考えると、これはちょっとね、おかしい。

**真田孔明：**

ぷーんと臭う訳ですね。

**北野会長：**

ちょっとおかしいなっち気がする。人ってのはさ全部さ、オーラが出とる。そういうものおれはあるやと思うんやて。おれの目にはそういう具合に映っとるゆうだけで・・だからほ学者さんはお、数学的にもものを考えたりさ、統計的に。馬鹿お前統計的に未来が読めるんやったら人間あんまり心配することねえやろ？おれはだからそういうのはないと思っとるんやから・・その日の直感だけ。

**サッチェル：**

すごいなあ。直感があるといいなあ。ほしいなあ

**真田孔明：**

ほしいですね。

**北野会長：**

本当おれの場合は。だからそれ以外のことはあんまりないんやから、勉強は。せいぜい最近 Facebook 見たりさ、あと何見てる？まず日経新聞ね。株心配やから日経読んどるぐらい・・でもなんか違う。おれのなんか違うってのは絶対に・・おれがそう思っとるだけや。皆さんはそう思っとらんやろ？

**サッチェル：**

思っていないですね・・・

**真田孔明：**

もっと暴落するんじゃないかって思ってる。

**メンバー：**

止められないのかなって思ってる。

**北野会長：**

あ、でもみなさんね。おれが思うに15000円割ったら10000円になって、8000円になって、7000円ぐらいになるゆうがやる？

**真田孔明：**

うん。

**北野会長：**

ばかそんな預言者どこにおったがよ？ ええ？ 株半分になって、地球が半分になって別れるの？ そんなことはねえわさ、そんな馬鹿げた話ないもん、今まで。世の中にはね。  
(店員が来て) お嬢さんきれいやね。空いてる？ デートOK？

**真田孔明：**

すごい・・・どこでも聞くところがすごい。

**北野会長：**

やっぱ言わんよりゆうたほうがええよ。

**真田孔明：**

すごい・・・でも勇気がでない・・・

**北野会長：**

まめによいしょにプレゼントやからさ。

**真田孔明：**

勇気・行動・実行力。(笑)

**サッチェル：**

でもそのAさんが、間違ってるとかKさんがやばいってゆって、誰が・・・

**北野会長：**

だからおれは全体的に全部三味線でないかなと思ってる。今まで日本に預言者がいなかったんやから、まあこういうような記事書いてえみたいに・・・

**サッチェル：**

誰かに。

**北野会長：**

今度報道を煽っとるのがそっちで。だから孔明さんが「いやぁ今までとデータがおかしいですね。」で1500枚売って1500円ダウンならいいけどさ、プラスの数字が出たり、その前の日もプラスやる？

**真田孔明：**

中国も大暴落6%してるのに日経が上がってるっていう。

**サッチェル：**

上がってる。中国下がってるのにね。

**北野会長：**

でも日本もねこれねおれから見ると、ここで負けたらおわりなんやて・・・ここで負けたら。あんたたちは知らんけどね、人の国にお金かしとるわけよ。日本は。ね？債権大国なんやから。今一番甘い国はどこなんやゆうたら日本なの。わかった？こういうことなんやて。だからこれを維持していけば、80円で貸してやそ？120円で回収しとってみい、ボロいぞ？わかった？

**店員：**

Wine?

**北野会長：**

いいね！早よ持ってこられよ。パーンと、いいねいいね言わんと。

**真田孔明：**

赤ワインがいいですかね。

**北野会長：**

そうやね。赤ワインがええやろ。

**真田孔明：**

Red Wine.

**北野会長：**

いや、これはわしの考え方やよ。だけどおれが言ったからゆうて明日から今後株があがるゆう保証はないけども、なんかおれはそういう具合に感じるから。

**サッチェル：**

もう凍りついてるんで上がってくれないと。（笑）震えてるんで。あれほど前のめりになっちゃいけないってゆってたのにこんなになっちゃって。

**真田孔明：**

底だ！と思ってパツといって。

**サッチェル：**

下がって、底だと思って・・・

**北野会長：**

あのね、あんだけだからアッコまで調子良かったらああなるんやて。孔明さんが一発で60万かっちあげたって、ああいうことねだいたいはなっからそやろ？だいたいがおかしいやろがいよ。そんなに桜の花いつも咲いたことないがにやぞ？孔明さんだけが我が家の春やろ？あれをカメラで撮って見せつけるゆうが孔明さんのすごいとこやの。

**サッチェル：**

で、僕も一緒にのっかっちゃって僕もいくら抜けましたってやって・・・

**北野会長：**

でもね、あんたたちがその才があるがやて・・・才能が。これ本当に恥ずかしい話やけど何回も。あの時も言ったけどあんたたちの利回りにいけん・・・おれは。本当。そこまで行ったことないもん。おれはどっちかつうと売り専門の男やもんで、買いはねあんまり得意じゃねえんやて。

**真田孔明：**

逆にいうとそのセルフが言えないと勝てるようになれないってことですよね。

**サッチェル：**

ダメってことですよね。買いは得意じゃないって言えるようにならないと。

**真田孔明：**

はやくね。

**北野会長：**

買いは白波の頂点をさっと抜く感じ。だから水の抵抗もないような男なんや。

**真田孔明：**

水の抵抗もない。

**北野会長：**

それぐらいだから。上がり下がりの小さい時は両建てもかけるし。いい加減な男やて。で、待ってるのは、ドボンだけ待ってる。ずーっと見てるのはドボンなんやて。あ、スープ？マッシュルームか、すごいね。これスープを先に飲んでからビールを飲んや。腹どう思うかな。これでも美味しいわ。でさっきどっかに牡蠣の絵があったんやけど・・・この。

**真田孔明：**

牡蠣ですか。オイスター？（店員に）Do you have oyster?

**サッチェル：**

反省ですね。前のめりになりすぎちゃって。

**真田孔明：**

でもある意味運がいいと思うのは、まだちっちゃいうちにそれぞれにとっては大きいかもしれないですけど、上げと下げ両方切ったてのはすごくないですか？

**北野会長：**

うん。そう最高やぞ。

**真田孔明：**

だって全部経験できちゃってるんですもんね。グアーと上がっていく市場も8月までの・・・で大暴落。大暴落なんて会長10年に一度って言ってましたもんね。

**北野会長：**

10年に一度あるかないかやもんね。

**サッチェル：**

そのくらいのが来たってことなんですね。

**北野会長：**

そうそうそう。

**真田孔明：**

二回も！

**北野会長：**

だからみなさんはええ方には恵まれとるゆうし。

**サツチェル：**

でも孔明さんもこの前言ってたんですけど、今この暴落を経験しておいてよかったなと。これ  
がもうちょっと先で肩回ってる時にドーンてきちゃったら。

**真田孔明：**

オイスターあります。

**北野会長：**

ここにあるの？

**真田孔明：**

はい。

**北野会長：**

今日はいらない、今日は肉がいい。

**真田孔明：**

あそうですか。

**北野会長：**

明日オイスター・・・明日もここでやろうか？

**サツチェル：**

玉持ってる時にこれやっちゃったらもう・・・

**真田孔明：**

会長の先輩たち昔の。

**サツチェル：**

そう。飛んでイスタンブールになっちゃいますよね

**北野会長：**

いや、ほんとうやで。

**サツチェル：**

いまだからよかったなってのがありますね。

**メンバー：**

会長。レアルって今後やっぱブラジルオリンピックまでには上がっていくんですかね？やっぱり。

**北野会長：**

おれもね、ブラジルレアルで最近勝負しとん。買った銭は全部レアル買うてっからね。

**メンバー：**

利回りがいますごいですよ。

**北野会長：**

そやる？

**メンバー：**

7%とか8%とかあってびっくりしました。

**北野会長：**

おれね、HICをねこの前買ったやつが、あれとAC5000万5000万ぐらいあれカチ込んだや。それがまた下がっていっとるんやて。そこでいま考えてるのが、乗るか反るかの、下がっとるゆうたら女のパンツが下がっとると思えば嬉しい話やから・・・このイメージで、ぼっかけてやろうかなと。こう思うとるん。おれねほんとうにつっかかりややから、結構つっかかるんやて。Nでやっぱ9000万も飛ばしてっからってあんまねつっかつたゆうて自慢もできんがやて。

**サッチェル：**

利回り7%ですからね。

**北野会長：**

うん。そやる？

**真田孔明：**

ワイン飲めない人？

**北野会長：**

だから、おれの考え方はいま28円50銭でしょ？まゝ25円までおれはあるとおもうんやて。いや腹切ったところ。だから25円の時にもう一回勝負できるほど玉もたんといかんなど。

**サッチェル：**

なるほど。

**北野会長：**

というのは正直。あとは買った錢やからまずぶちこんどいて、錢の一億や二億なくなってもしょうがないわな・・・と思ってるのが本音。だから考えとることのダイナミックゆうがかキチガイいうがか。いやだから反目、人間ちゃあさ丁半やからいつか人間はこんなもん反目うつことあるんやから。あとはだから資金管理さ。どこまで自分が持てるか。

**サッチェル：**

僕もちよこちょこ買ってます、HIIC。下がったら買う下がったら買うで。

**北野会長：**

でもさ、いやおれひとつ思うのは、あの大きなブラジルがなくなる？国が。あの大きなブラジルがなくなる？

**メンバー：**

まあそれは無くならないですよ。

**北野会長：**

無くならないと思うよ。国は残っとるんよ。だからリアルは飛んでイスタンブールになるかもしれないけど、まあ国はなくなはならんと。ね？あの中国でアリババいう会社があったやろ？あの中国のアリババが中国で廃止したんやて・・・中国で。

**サッチェル：**

そうなんですか？

**北野会長：**

そう。わしらちょうど強制的にあれをとられた。株を。

**サッチェル：**

ええ？！

**北野会長：**

株をやよ。

**真田孔明：**

株とられるとその時の価格で決済されちゃうんですか？

**北野会長：**

そうそうそう。

**真田孔明：**

うわーそれこわいですね。

**北野会長：**

強制決済。ね？で今度アメリカに上場するゆうたもんで、また手をつけたんやて。結局そこなんやて。このおれのものの考え方は目をつけた女はさ最後まで多少損はあってもぼっかけにゃあかんやろおと・・・そこが勝負やろ。おれはだいたいそういう風におもっとるやて。

**サッチェル：**

資金管理の下、ということですよね。

**北野会長：**

うん。だから人生NEとNYを何千回か何万回か買ったけど。

**サッチェル：**

今下がってますよね。

**北野会長：**

なんな、こないだも250円で先物の空売りかけるがよりもまあまたNEに250円やから大事にして250円で買い始めたらさ、百5〜60円ぐらいまでさがらんかなあと思って、まあぼっちらぼっちらと。ところがさ、買った瞬間からさちらちらちらちら上がってって、まだ30万ほどしか儲かったらんのにゆっくりやろ？この上がりっちゃあ。

**サッチェル：**

そうですね。ゆっくりです。

**北野会長：**

いらいらーするがやてね。一気に思い切って400円ぐらいピャーっていってくれりゃあさ。だから一緒に株しかやってないからすごく愛情がわくの。

**サッチェル：**

なるほど。

**北野会長：**

あれも買ったよ、T金属も。相も変わらず。

**真田孔明：**

じゃあ今回も。あれはガーッと上がりましたよね。

**北野会長：**

いや、あれ・・・

**サツチェル：**

330まで行きましたよ、昨日。

**北野会長：**

いま？本当？おれ290円か289円で買うたんやて。

**真田孔明：**

あー。

**サツチェル：**

え？もう330円で終値318円ぐらいに下がっちゃいましたけど。

**北野会長：**

下がった話せんとしてよ。おれめまいするが。（笑）

**サツチェル：**

朝一は330円まで行ってました。

**北野会長：**

本当。まあおれの場合は金余っとるからまあすぐ売らんでも全然。ここに来るのに株みとらんだ。皆さんにあったらどんなバカな話をしようかなあと考えとるだけで人生終わっていくが。

**サツチェル：**

なんか日経はイマイチなのにT金属だけはガンガンガンガンといま上がってっちゃってますね

**北野会長：**

あれはだから、動きがない時に動く株なんやちゃ。うん。行儀の悪い女と一緒にや。T金属はあれは行儀の悪い女じゃないかなあと自分では思っとるんやて。

**真田孔明：**

たまに昔見ると一日だけゴースとすごい上がって、一日で下がったりしてましたよね。

**北野会長：**

そうそう。上がったたり下がったりするんやて。あれ行儀悪いやて。

**真田孔明：**

あれでもガーって上った時に誰かがここで買っちゃってるんですよ。なんで買っちゃうんですかね？

**北野会長：**

やっぱ、仕手筋の株やから下がると必ずどっかではパーンて跳ねるがやて。で、跳ねたあとはだいたい終わりなんやて。

**真田孔明：**

大暴落するんです。T電もSHAもなんか動き見てると、一日でガーッと上がったあとは必ず大暴落がきますね。

**北野会長：**

そうそう。ま、波の流れってというのはそういう具合に見てるとおもしろい。

**真田孔明：**

確かに、慣れてきますよね。

**北野会長：**

うん。

**真田孔明：**

今回もSHAが一日でガーッと上がったから、「あ、これまた下に下がるのかな」と思ったらやっぱり来ちゃいましたよね。120円。

**北野会長：**

いや、でもおれはね、ホンハイがどうやってでるがかは知らんよ。でもその時に安かってホンハイがもし取ればあれはやっぱ買いやろ？

**真田孔明：**

120円ぐらいだったら買ってことですよね。

**北野会長：**

うん。いや、ホンハイがとってしまってからやよ、株価が値段つくがやね。その値段・・・あの日産のゴーンさんが日産買った時、あれと同じ感じやろ？

**真田孔明：**

あの時はどうだったんですかね？

**北野会長：**

あの時は安値柄。今の1000円弱ぐらいまでいったやねけ？

**真田孔明：**

一瞬で？

**北野会長：**

一瞬じゃあねえけど、やわやわと。あのね上がりは常にね傾斜が強くないの。で下りってのはドボンなんやて、おれからゆうと。だからおれはいつもドボンが好きやっちゃうのはただそれだけなんやて。んなそんな理由がないの。ないっちゃ、そんなジリジリジリジリさ、何円、何円ってやっとなよりも暴落が一発でくっから。何千万かをパカーンで奪った方が気持ちええやないかい。

**サッチェル：**

日産がゴーンさんが買った時は下がったんですか？

**北野会長：**

いや日産はあれ来た時に7,8000万ゴーンさんが、なんちゅう名前やったっけ？フランスのルノーから、7000万ほど玉持って日産に玉入れに来たわけや。で、日産の株と権利を全部とってしもたわけやないかい。

**真田孔明：**

7000億ですか？

**北野会長：**

7000億。

**サッチェル：**

そしたら下がったんですか？日産の株は。

**北野会長：**

いや、上がってったんや。

**サッチェル：**

あ、上がっていったんですか。

**北野会長：**

潰れる会社やだめやゆうて、整理せんなならんいう会社に玉入れて、まっ持ち直したと。あとね、あんたたち経済人でないやない。あのねどんな危ない会社でも玉入れると起き上がる・・・そやる？今も同じなんよ。

**サッチェル：**

同じですね。

**北野会長：**

みんな、資金管理ゆうか玉が切れとるわけや。玉切れなんやて、本当は。でも拳銃は持っとるんやてあんたたちみたい。詰める玉がねえやて。

**真田孔明：**

確かに、玉入れてもらったら立ち上がれそう。（笑）確かに。

**サッチェル：**

確かにそうです。わかりやすいです。そういうことなんですね、経済って。なるほど会長。

**北野会長：**

経済っちゃあそういうことなんやて。

**真田孔明：**

みんな玉切れちゃうと大人しくなっちゃう。

**北野会長：**

そうそうそう。玉切れなんや。

**サッチェル：**

あれ結局ホンハイじゃなくて、日本が買うっていうことはないんですか？ストーリーとして。

**北野会長：**

いやいや、だからそこさ。日本が買うとかヘチマとか言っとるんやけど、結局縛るわけや、日本政府は。ね？当然さ、日本のやり口はみんな同じやよ？まず、日本の経営者をなにするかゆうて。売上はココや、売上っちゃあそんなにさがっても一割。それぐらいのもんや。で何するかゆうたら、しらない？一番最初にするがは首切り。ソニーは7～8千やったけ？もっとやったかな。パナソニックみてみられ。

**真田孔明：**

8万人とかでしたよね、トータルで。

**北野会長：**

そやる？もうマレーシアにおったパナソニックはみんな・・・

**真田孔明：**

みんないなくなっちゃった、期の途中で。

**サッチェル：**

じゃあホンハイが買っても日本が買っても、注入すれば持ち直すってことですか。

**北野会長：**

でもさ、ホンハイはうまいこと言うとするやろ？「従業員はクビにしない」と。継続しますよと。これはねおれはね、おれの単調な見方によると、液晶を残してサムスン、それからもう一つアップルや。アッコにこの液晶のこれをつけさせると。これでかいよ。これだけ当てはめるだけでもものすごい。おれそれを狙って、ああゆうバカなことを台湾たくらんだんじゃないかと。ホンハイが。

**真田孔明：**

もともとそうか。ホンハイはiPhoneとかあっちの生産やってる。

**北野会長：**

そうそう。それとね、あっこは下請けであんだけ儲かるんやから・・・わかる？元請けよりも下請けが儲かるとるんやて。あれがあのか社の怖さのやて・・・そやろ？だからおそらく社長は絶対におれないわけやろうがいね。絶対に大手が叩いても。大手がさ「じゃあ他に移すよ」ゆうて、「じゃあ他行って作ってみられ」とこんな感じなんやと思う。だから生産する私の価格にあんた、それで仕入れていかれみたいなことゆうとするわけよ。

**サッチェル：**

じゃあ単価あげればいいじゃんてことですよね。

**北野会長：**

あのおじさんはおれは絶対ね。あ、顔見てみられ。根性入っとんだがいね。

**真田孔明：**

根性入ってる（笑）

**サッチェル：**

確かにそうですね。

**北野会長：**

おまえSHA見てみられ。どっかのスピッツのが顔しよるがて。

**一同：**

（笑）

**サッチェル：**

確かにそうですね。（笑）

**真田孔明：**

もうサラリーマン社長ですよ。

**サッチェル：**

全然違いますよね。確かに。

**真田孔明：**

向こうホンハイはもう創業者だから。

**北野会長：**

あれほどあんたたち絶対見逃したらいかん世界でないかな。

**真田孔明：**

顔ね。なるほど。

**北野会長：**

これはソースやろね。このソース？うん。うめえわ。

**真田孔明：**

さすがドシュタニ。

**北野会長：**

いやぁおれはなんかそういうような気がするがいやて。あれでもね、ホンハイはSHAとっても、SHAのあのスピッツはやんちゃやから後出ししとるんがやて、ジャンケンみたいに後出ししとるんがやて3500万円ね・・・3500億か。あれはやっぱね、なんかね、日本人らしい汚いやり方やなとおもってみとるんやけど。よくあの、そうや。みなさん若いから知らないかも。山一証券潰れた時に、あの状態とよく一緒のような状態やってん。

**サッチェル：**

ああそうなんですか。

**北野会長：**

社長が泣いて、「うちの従業員は悪くないんや」と、豪語してた。で潰れていったんやけど。社員のためっていう社長はね、経営者じゃないっちゃね・・・そやろ？そうやのう。おれはなんかそんなような気がするんやけどね。ま、いつもまた、でもおかしいやろ？あれも。

**サッチェル：**

おかしいですよ。

**北野会長：**

今度だから日本の国もつぶせんのやて。あれ誰が損するかって、銀行経由でKさんや・・・そやる？でもよさ、表紙はカッコのいいことや、技術の流出やで。だから表面っていうのはみんなそういうもんがやて、おれからゆうと。だからどうみるかやね。ここは。おれはだから今回はなんか、どちらもなんかに操られているような気がする。その株の世界も、ホンハイの話も

**真田孔明：**

出来レース的に。

**北野会長：**

そう。だから真実が先に出てくるって言うのは経済ではない。そう思わん？2月26日に地震ありますよゆうて。何時やったけ？10時やったけ12時やったけ？夜の。お前そんなに簡単に地震が予知されて、ずっと前からやよ？何日も前からでさ、じゃあ地震のこう機械さ、海やらなんかにいっぱい沈めて計とる人どうするの？いや、そういう具合に考えるとちょっとおかしいんやろ？ね？じゃあお前の予言通りになるんであって、機械は関係ないのか？と。こういう話になってまうやろうがよ。やっぱおれは天邪鬼やからね。ついついねこういう考え方になるがやて。

**真田孔明：**

世の中が騒ぎ出すとその真逆に考えがいく・・・

**北野会長：**

そうそうそう。いや、でもさっきの9.11のアレにしたって、おかしいやろ？道を挟んだ一件だけが。それもなんとね、このビルが倒れてきて崩壊したんじゃないがやて・・・このビルが爆発したが。お前そりゃあねえやろ？お前飛行機はこのビルに突っ込んだがでも向かいの関係ねえやろ！

**一同：**

(笑)

**北野会長：**

だれもそれを言わんやて。だからおかしいんやて。あれSTAP細胞でもそう思わん？

**サッチェル：**

あーそうですね。

**北野会長：**

ね？お前自分の大事な先生がさ、しかも会社でブランコして死んだやろ？あんなもん普通するか？いやその前に小保方さんのスカートの中に手えいれとったから、ああなったとかこうなったとか、そんなバカな話ある？じゃあお前ら毎日スカートの中手え入れとったら毎日自殺せんなんらん。

**サッチェル：**

そうですね。

**北野会長：**

そやろ？こういう具合に考えると世の中おかしいこといっぱいあるって。

**真田孔明：**

最近、政治家の秘書さんたちが不祥事がいっぱいありますよね。顔潰された状態なのに自殺ってなってるとか。

**北野会長：**

そうそう。

**真田孔明：**

炭で自殺、みたいになってるのが・・・元気で出かけたはずなのに。

**北野会長：**

そや。経済ってのは、いつも言ってるやろ？手の表と裏。どっち表？裏？ゆうて、両方で手やからね。こっちがあるなら絶対こっちがあるんやろ？覚えとって。こっちがあるやん、これが手やから。これ一体してるんや。手は。だから危険やよ。あんたたちも。赤いシャツきとってでもドルをやんちゃしてとるんがやったら、やっぱ考えてとらんなら・・・まあうまいこと流して。そういうことなんやちゃ。結構ね、悪いことして成功するっちゃあ難しいよ。だから悪いことほど緻密にやるか・・・本当。株より難しいのは悪いことや。ここの席、案外たべれる席やったね。

**真田孔明：**

美味しいですね。

**サッチェル：**

すごい美味しい。赤身なのに赤身っぽくない。

**北野会長：**

昔から商売やって半値八掛け二割引って言われてる。んな何パーセントになる？半値っちゃ50%やろ？

**メンバー：**

半値八割で40だから、32%ですか？

**北野会長：**

すごい。お前は商売には成功する男や。計算できるもん。半値八掛け二割引なんやちゃ。ここ  
でつかんだもんで、わしが四十二、三年商売やとっけど、半値八掛け二割引で仕入れたもの  
で絶対損は出んのやて。いや、僕のいままでの出来事から言うと。あとはね、一番儲かるのは  
人がパクってきたものを買い付けとる。これもいま一番儲かる。でもあれほ継続せんから。とっ  
てきた時だけ「あ、これ社長、頼むわ」って、でこんどあれさばきできんしねあれ。要はお手  
玉になってしまうやて。だからさっきのマイナス金利から出てくるものってのは当然不動産  
があるがやろ？なら不動産にそんなに玉が流れるかゆうたらそんなに日本は物件たっていないか  
ら、そんなに俺は流れんのでないかなあと。ほんなんジョホールバルから見たら東京なんて立っ  
とるうちに入らんやろ？ま、だからそういういろんな地域に遊びに行っ、為替とレートとこ  
ういう具合おいておくと、なんとなく平たくみるとよくわかるような気がする。

**真田孔明：**

経済のために（笑）

**北野会長：**

そうそう、経済のために（笑）これは一番経済勉強が一番大事なところやから。本当大事やよ。  
これね、しょっちゅう出かけて昔、一万円が十五万ウォンの時に飛行機に乗ってさ、「みんな  
招待してやる」ゆうてみんなに500万ずつもたせて韓国飛ぶがやて。いつそうなっかわからん  
よ？いつひっくり返るかわからん。でも金余ってるとそういうことできるやろ？例えばここ  
でもずっと来ててさ「2.5かぁ」て。買っとくかと。2.5なら買っとくかて。いつかまた3.8にな  
ることもあるから。まぁ3.25でもしゃあないわて。ここでタニヤに向かうタニヤの通りに酒  
屋ゆう看板があって、横に両替商やとる親父がおる。毎日これぐらいよ。1000バーツの束。  
朝。でどこよりも安いんやて。

**メンバー：**

行きました昨日。

**北野会長：**

あ、本当？

**メンバー：**

あそこが一番安いって言ってました。

**北野会長：**

そうやろ？

**メンバー：**

僕も朝行ってきました。

**真田孔明：**

あ、みんな、この中にお客さんが二人も。（笑）会長すごい。

**北野会長：**

お前らすごいわ。おれが十年かかってねやっとやっと手に入れたものを、みんな知ってますゆて。じゃあおれの価値は十年後全くなかったゆうことや。

**サッチェル：**

ああそこが安いんですね。

**北野会長：**

一番。本当よ。細かい銭なんやけど、オーストラリア行こうとアメリカ行こうとそういひとっちやおるん。おかしいことにちゃんと許可を取ってやっとなるやろ？聞じゃないちゃ。あっこがすごい。本当に。ほでうちは薬屋の免許をもってるからって覚せい剤売ってるわけじゃねえんやから。っていうとまたすぐ孔明が「いや、ちょっとおかしいかな」とすぐ思うから。

**真田孔明：**

いやいや思わない（笑）

**北野会長：**

だからこの為替の差益。そして経済がさみなさんfacebookに載せたり新聞に書きちよるような悪いところはおれはないような気がする。雇用もえらい人が足らんやて。うちの会社なんて「人が足らん」ゆうとるよ。部署を潰しとる。「介護の人がいないもんで」いうから「じゃあやめとけやめとけ」てね。労働賃金あげてまでやるような商売じゃねえから。ぼろ儲けなら別やけど、ぼろ儲けでもねえがにさ、人件費の経費をあげてやるような商売はやめとけゆうて。そんなことやらなくても他にやるような商売があるっちゃんね。よくこうやってみればたくさんあるんやから。だから雇用が増えとるやろ？まず。賃金もそんなに上がってないけど少しずつあげようかなっていう気風になっとる。上がってはいない。ただ「上げようかな」っていう気風になっとる。そういうことを考えてみると、一般論だけが先走りしてさ、なんか経済反比例が起きとると。というのがおれの見方や。結構ひねくれとっからね。当たるとも当たらんとも。そういうような気がする。それは明日か明後日から相場がまた始まって・・・

**サッチェル：**

今週末のG20で発表がありましたね。「みんなでやってこう。結束して経済を」っていう。

**北野会長：**

いやいや、結局ね、みなさんは金っていうのはどうおもっとっか知らんけどあれはただ紙を印刷したもんね。ね？で、イスラム国といえども、あの紙に、あれ紙のために拳銃打つとるがやから。強姦したなんたりしとるのはあれは趣味でやっとおがやけど。ね？ま、それくらいの違いでね、あれみんなね世界中本当お金のためにみんなやっとなるんや、ああいうこと。ところが、アメリカさんからいうと、アメリカがどう思とるかは知らんよ。ただアメリカのやり口から見たら、最初にアラブを叩いて次はイラクやろ？今度シリア。次はサウジ？こんなような感じやないか。サウジアラビア。で、代理戦争をイエメンかどっかでもやっとなるんやろ？代理戦争。でそのケツにロシアも今度親方の代理でおるわけや。こっちにはアメリカさんがおるわけや。おかしいんやて。じゃあ中東が燃えとるのはなんで？あれは単にお前スクラップアンドビルドやろ。おれからいうと。壊さんと新しいものできんから、ま、とりあえず新しいものバンバン落としてさ。スクラップアンドビルドやて。それ以外になんある？なにイスラム国？んなん。最近なんかもっとおかしいのはさ、福島原発がさ津波と同時に起きたのか、津波の後に起きたのか。どう思う？

**メンバー：**

津波が来て・・・なので後じゃないんですか？

**北野会長：**

いや、津波が来て、じゃああれ津波がばーんて上からあれ壊したの？

**メンバー：**

津波が・・・なんか電源装置を壊したって言われてますよね。

**北野会長：**

うーん。そやろ？津波が電源装置を壊したから壊れたんやろ？でもあの建屋から見たらどう？あの建屋、たまに情報が出るとがっちゃがちゃに壊れとるやろ？その解説は少しおかしいやろ？あなたの解説では津波が電源を壊したんやろ？そんなお前建屋の上の方ぐっちゃぐちゃになっとなるやろ？

**真田孔明：**

一応メルトダウンみたいな説明になってますけどね。融炉溶解か。

**北野会長：**

だから・・・（笑）ま、おれは暇があるからなんでか口クでもないことを考えるっちゃうかさ。

**真田孔明：**

でも確かあれの前って本当は日本の原子力が一基売ると5000億のやつが海外に。数百力所が千力所が決まってたっていうそういう話があったんですよ。でそれがダメになっちゃったん

ですよ。あれね、一撃で。世界から500基かな？なんか5000億のやつが500基決まったらかなんとか、輸出が。それがダメになっちゃったんですよ・・・一撃で。

**メンバー：**

25兆・・・

**北野会長：**

そやる？すごいなお前、計算ができるゆうことはすごいよ。

**真田孔明：**

早いですね。「25兆！」

**北野会長：**

結局ね経済っちゃあそこに落ち着くやろ？話が。どんな話もそうなんのよ。だからさっき9.11で二つのビル倒れてその向かいのビルが爆破されて、保険かけとった人が同じやったち。ここがおかしね？

**サッチェル：**

あ、保険は同じ人がかけてたんですか。

**北野会長：**

そうそう。同じ所有者やったから同じ人がゆうたわ。

**サッチェル：**

所有者が・・・

**北野会長：**

で最近言われるのがどう考えても飛行機の燃料であれだけの爆発は起きないと。だから世の中ちゅうのは不思議なことがたくさんあるわけよ。だからそこがおれが一番大事じゃないかなと思うんやて。

**サッチェル：**

なんか鉄骨がドロドロに溶けてたって書き込まれてましたね。火事だったらあんな風に溶けないと。鉄は。

**北野会長：**

鉄はバーナーでビャーってやってもさあれでさえなかなか切れんがにやぞ。

**サッチェル：**

とんでもないなにかが。

**真田孔明：**

あ、ワインどうします？

**北野会長：**

いやおれはいいは今日。昨日飲み過ぎとっから。今日は自重して。コーヒーでも飲んでさ。あとはパッポンでも行ってまた姉ちゃんでも探していこうかなあと。こんな馬鹿なこと言っていんかなあ。なんかそんなような、いやいや端の一論の話やけど。

**真田孔明：**

でもなんかネット見るとあの地震さえもなんかそのあとに放射性物質が残ってるっていつてましたね。水爆かなんかが。

**北野会長：**

そやる？本当はさ、地震の被害を受けた陸やがちゃね。福島とか宮城とかね。で一番放射能が多かったのは原発のどこじゃねえ。何百キロ先の大陸棚のこうやって上がってきとる海が。少しずつ浅なってきとるここがドーンやととるがや。んでここが一番放射能があるって。

**一同：**

(笑) へー。

**北野会長：**

いや、お客さん。この福島のこれ一体どうなの？これは。孔明さんがいうメルトダウンや。話おかしいやろ？おかしいんやて。本当はだから大きな事故はみんなそうやよ。

**真田孔明：**

こないだの、あの会長が大暴落くるっていったあの天津・山東・横須賀・羽田みたいな。でもあれ誰も追求しないんですよ。あのあと不審な大爆発が日本でも起きたのに。

**北野会長：**

だから不審なことはだれも調査せんが。不審でないことを一生懸命パーっというわけよ。だからおれも今おんなしなんでないかといっていうとるん。

**真田孔明：**

日本で突然大爆発起きてるのに。だって天津のやつだって核が爆発したみたいに溶けまくって1000人ぐらい死んでる話みたいですからね。トヨタの工場かなんかで。

**北野会長：**

だから普通の人がミイラのようになってるやて。普通の火災では絶対にあんなことにはならない。

**真田孔明：**

大爆発がおきて。

**北野会長：**

だからあれは核爆発。世の中ってのはほとんど出来レースで動いてるゆうことや。おれが言いたいのは。そやる？

**真田孔明：**

昔のように何十万人何百万人の人が死ななくて済むっていうのが今の考え方なんですよ。今の経済で。

**北野会長：**

うん、そうやるね。

**真田孔明：**

一部の犠牲だけで。みたいな。

**北野会長：**

で、補なっていけると。

**メンバー：**

世界大戦にならないってことですよね。

**真田孔明：**

国対国みたいな。

**北野会長：**

いや、だからこれだけ東京にセシウムかなんかが流れこんどるわけやろ？でもさ、国際社会も日本の国もこれは基準でしょう？と。わかった？世の中っちゃそんなもんなんやて。今更空気かえてくれゆうわけにもいかんやろ？いや、東京湾の水どっか捨ててさ新しい水に交換してよ。っちゅうわけにはいかんわけや。だから結局闇に葬ってくと。いや昔からずっとそうやで経済は。だから真実は知ってる人っちゃいないや。真実は常に僕と一緒に真実は作られると。こういうことなんやて。まゝ出来レースなんやて。だから成功した人ほど知らん顔しとるやろ？やっぱどっかでしくんどるんやて。

**真田孔明：**

シレーツとしてる人ほど。

**北野会長：**

そうそうそう。だから非自然になったようになるんやて。勝てば官軍やろ？で勝った人が歴史をつくるんやて。おれは真田孔明にこういう具合に斬りかかって切ったみたいなさ。

**真田孔明：**

相手は卑怯な手をつかったが、みたいな。それを返して。

**北野会長：**

だから勝てば官軍って言うのはそういうことっちゃ。

**真田孔明：**

本当はこっちが待ち伏せされてて辻斬り。（笑）

**北野会長：**

っていう感じでないかなあと思う。

**真田孔明：**

いやあでも確かに不審なことだらけですもんね。誰も追求しないですよ。

**北野会長：**

だからおれはなんとなくみてたら、株って結構なんかあれから変やなと。ゆう気がして見とるせいか。なんか週刊現代がそんな批判なんてあんましたことなかったがに、会社がさ必死にあんなこと書いとるやろ？で今日もなんかアベノミクス崩壊だ！とかさ、わけのわからんことみんなが書き立てとる。いや待てよと。これはまた誰か三味線弾いとるゆうてさ。外人も売とるからみんな暴落を誘ってレース組んどるやけど、普通はさ、その反対の人がレース組むんだかいね。おれはこんなはKさんあたりがレース組んでるんでないかなあとおれは思う。こうみんなさだ一っとうち落ちてくるやろ？値段が・・日銀がさでっかい桶持ってさ、「はい！らっしゃい！らっしゃい！」とかさ。

**サッチェル：**

底値で。

**真田孔明：**

まだ株8ヶ月ぐらいしかやってないですけど、確かに世の中の人たちを買わせたい時になんかとにかく真逆に動いてますよね。全てが情報と。全部が。

**北野会長：**

そうやろ？いやいや経済っちゃあ、そっで合うとる。真逆なの。

**真田孔明：**

だから本当は今だと、今ちょっと煽っちゃうと日本国民が買い始めちゃうわけじゃないですか。底値で。

**サッチェル：**

だから今危ないよと。

**真田孔明：**

それをさせないように、あぶないよって言ってて上がりはじめてそろそろ落ちる手前になってから「株が熱い」と。（笑）

**サッチェル：**

今は日銀がわっしょいわっしょい買ってる・・・

**真田孔明：**

僕たちもそうじゃないですか。会長が株はいいよいいよっていった最初の方は怖くてこうやって手が出てなくて、8月9月とかもう最高潮のクライマックスになった時に買い始めちゃった。株が熱いって。

**サッチェル：**

だって最初の謁見の時ね、最初の方からTがいいよっておっしゃってくれてたのに。

**真田孔明：**

Tが高い圏内で買ってるっていう。

**サッチェル：**

だって僕927円で持ってますからね、T。

**真田孔明：**

僕もマックス930円ですよ。

**北野会長：**

だからあんたたちの愚かさはね、世に誇られる。

**真田孔明：**

だからこの真逆を、出来てれば930円で売りをかけてて。

**北野会長：**

いやでもね、そういうところはね逆にゆうと天才的なところあるんやて。いやおれがじゃあそうできるかゆうたらおれは絶対死んでもできない。これがだからおれの弱みやなあと。山の頂上を狙っとるから、登山家やね。

**真田孔明：**

昔おもちゃ会社の時にマーケッターやってたんですけど、なんか売れる兆しはわかるんですよ。ね・・こう物を。で僕こうパーって「なんでそんなの今売るの？」っていうと結構売れちゃんですよ。ボーンて。百万個とか中国でも。だから逆に言うとこれ危ないんですよ。世の中の兆しを捉えちゃうってことは株それで買っちゃうと世の中の大多数が仕組まれてるから、真逆になってるから。だからこれを真逆に行かないとだめなんですよ。みんなが元気な時にその流れをつかんじゅうと元気な、買っちゃうじゃないですか。危ないですよ。

**北野会長：**

そうそう。そこをあんたは知っとるゆうことはこれから孔明さんは長い付き合いせんならんがね。おれはそれが見えんが。馬鹿やから。本当・・おれは。

**真田孔明：**

いやでもだから生き残られてるんじゃないですか？それパーってなったらあの一番高値でつかんじゅうてるんで。

**サツ切尔：**

孔明さんが買いって言ったら売りっていうのがありますよね。今が買い時っていうと。

**真田孔明：**

そうそう。世の中の流れを掴む。僕はあの世の中の・・マスの流れを。

**北野会長：**

うん。やっぱなんかね本当だから居合では本当にこの二人には勝てん。

**真田孔明：**

いやいや（笑）最高潮で買い入れするっていう。

**北野会長：**

項目の多さでも勝てんし、いやあすごいなあと思った。教えた瞬間にみんなおれを追い抜いて行ったから、おおこれ以上一技を教えたらどうなるんや？そうやったらおれが一番下でさ、もがいとったりして。（笑）

**サツ切尔：**

でも結果はもう。足元にも及ばず。

**真田孔明：**

やっぱり僕が盛り上がってきたら袈裟斬り。

**サツチェル：**

で、孔明さんが構えたらこっちで。

**真田孔明：**

底値で売り始めちゃう・・・

**サツチェル：**

本当そう。底値で売っちゃうんですね。だから一回マイナス金利日銀がやった時バコーンで上がったじゃないですか。あの時も買おうって思っちゃいましたからね僕。

**メンバー：**

あー思いました。

**北野会長：**

本当？

**サツチェル：**

でも、弾切れしてたからやめようと思って。そしたらバコーンで落ちて。あの時一瞬17800円までいったじゃないですか？だいぶ塩付きが溶けたんですよ。信用余力復活！みたいな。ここで攻めだ！と思ったんですけど「やっぱやめよう」と。

**真田孔明：**

薄切りで行かないと。

**サツチェル：**

そうそう。そっからいきなりバーンて下がって。またそっから2月12日まで一気に下がったじゃないですか。ガンガンガンガンつつて。一万四千・・・五千元だっけ？

**北野会長：**

15,000円ぐらいまで下がったやろ？

**真田孔明：**

そうですね。今五千元ですね。

**北野会長：**

今一万六千元ぐらいかじゃあ。

**サッチェル：**

そうです、今一万六千円。

**真田孔明：**

会長がさらっと言うとその6ヶ月後真実になるみたい。前に一万五千円行くみたいに言ってましたよね。

**北野会長：**

おれだから一万五千円ぐらいまでいくんでない？みたいなことゆうたんやて。

**真田孔明：**

さらっと言ってました。

**サッチェル：**

その通りに半年後に来たっていう。

**真田孔明：**

確か次女さんがあの一回食事した時に、「パパの言うことは6ヶ月後にそうなる」って言ってましたよ。

**サッチェル：**

だから一月会長が9000円ぐらいで設計図を描いてたっておっしゃってて・・・

**真田孔明：**

それであぶねえ！って。

**サッチェル：**

6ヶ月後やばいんじゃないかって。

**北野会長：**

うんだからやっぱ見とる点がちがうから、点でないかなと思うんやて。

**真田孔明：**

9000円まで行きそうですかね？今の感覚だと。

**北野会長：**

おれは今回は、いや、おれの勘やけど、勘だけの話やけど、逆にすり上がりっかかっていくと思うよ。

一同：

おっ！

北野会長：

でこれね、いやだから昨日もいったけど1500枚先物売られとる数字が出とるのに、プラスの40円とかさその前の日に100円か200円上がっとるやて。

サッチェル：

上がってます上がってます。

北野会長：

ああいうことが起きるゆうことは・・・

真田孔明：

普通ではない。

北野会長：

普通じゃねえやて。普通でないってことはどっかに変なことが起きるゆうことなんや。で、みんなこう全員でさ「日本はだめや日本はダメや」ゆうてる。

真田孔明：

だから今買わせないようにしてるんですね？一般の人たちを。9000円まで落ちる落ちるとか。

サッチェル：

あー。

北野会長：

だからジムロジャースやったけ？もう日本株を手放したってね？今日出がけにみたらそう書いてあったから「あ、これはやっぱ出来レースやな」と。

真田孔明：

だって、あいつらが特に真逆やってるんですもんね。だから勝ってるんですよ。

北野会長：

本当そうよ。だからMicrosoftのビルゲイツが一番の世界の金持ちやゆうて、てめえんところの会社空売りやってるんだから。

真田孔明：

ひどいですよね。あれよく逮捕されないですよね？

**北野会長：**

あれはまたねアメリカやと合法なんやて。

**真田孔明：**

合法なんですね。確かにアメリカだと自分の会社とライバルの会社の株両方持つとかそういうことやってるみたいですね。

**北野会長：**

あ、それとね。皆さんもっと知らんことあるんがやて。あれ世界の儲かってるのおるやろ？あれでてこん？あれ全部ね、株買ってね儲かった人一人もいないんや。あれ全部空売りなんやて。

**サッチェル：**

売ってる人ですか。

**北野会長：**

あたりまえや。そんなちびちび上がるとのをとったってそんなチリも積もれば山となるってのは昔の話で、もうみんなまっすぐさ。このまっすぐドボンを仕掛けとるんや。わかる？例えばフィリピンで仕掛けたりタイで仕掛けたり、マレーシアで仕掛けたりシンガポール行って仕掛けるんやて。

**真田孔明：**

ドボンを。

**北野会長：**

ドボンを仕掛けとる。わかる？ドボンを仕掛けにいったるんやて。だから、ところが彼らは発表するとき反対に発表するんやて。

**サッチェル：**

確かに。

**真田孔明：**

僕もそうなるう。ブログで。今が買い時ですって。自分は売り込んでると。日本経済こんだけ大丈夫って株が最高潮になって。

**北野会長：**

OK? Finish. Cofee?

**サッチェル：**

だからあれなのか。過去最高って決算が出たら売り時ってことか。

**北野会長：**

そう。いやほとんどね。

**真田孔明：**

Tもその発表があってからずーっと下がりっぱなし。

**サッチェル：**

そうそう過去最高益ってででずーっと下がってますよね。

**北野会長：**

だからこの孔明さんの純情さが好きやっち。

**真田孔明：**

それはもう去年までです。これからは・・

**北野会長：**

あの日経新聞にさ、俺昔株買うとって日経新聞の株欄あるやん？あの右っ側にさ、この株は最高みたいにかうやって上がった図でるがやて。よく注目して見とったら、この株次の日からほとんどまっすぐ下がるとるんやて。ああ日経に出たらあれが山の頂上やなあと。

**真田孔明：**

今回わかりましたよね。全部そうなんてるんで。

**サッチェル：**

確かにそうだ。

**北野会長：**

これだから、教えた私が悪いがか、習わんだあなたたちが悪いがかは別やけど、これはきまっとるんやて。わかる？人をおとしめるための情報やからあれは。本当そうやよ。全て情報なんてゆうのはそうなっとるんやから。だから日経新聞を3,000円ほど出して読めっていうのはそこなんやて。こう一面にさ、例えばシャープだホンハイだのああなったこうなったゆうてね、一面にでればだいたいいい話はないわけよ。だから下がるにきまっとると。こういう具合にみて、真ん中の欄に株式欄に右側のここにね、上がりました一いうて書いてあって絶好調！最高なんて。

**サッチェル：**

ありますよね。書いてありますよね。

**北野会長：**

で、孔明さんがここやー！って。ほんなら五木ひろしと一緒に。「消～えのこる～♪」になつとら。こうなるんやて。これきまっとるゆうこと。これね、世の常識・・・彼は非常識。

**真田孔明：**

いやぁ～勉強になったな本当に。まんまと踊らされちゃいますね。

**サツチェル：**

本当にピーク持ってますからね。927円ですよ。ピークは939円だったんですかもん。去年のピーク。

**真田孔明：**

ああでもT最近ガーって上がり始めたじゃないですか。その前に悪いニュースばかり出始めたんですよ。Tが。

**サツチェル：**

それなのに上がってったんですよ。

**真田孔明：**

そう。それなのに上がって行って、Tがなんかまた嘘の報告書をなんとかかんとかって行って。本当はマニュアル通りに2ヶ月遅れてやってたとかなんとか、なんか悪いニュースばっかやってて、なのに株価が上がっていくみたい。どっちみち何もできないですけど。

**サツチェル：**

まだまだそんなもんじゃない。200円ぐらい下がった。

**北野会長：**

ま、でもね。孔明さんと話しとったらね、心が安らぐんやて（笑）人間ちゃあやっぱこういう具合になんかこう純情やちゅうかさ、話しとっても素直やろ？世の中のデータの動きと、孔明さんのゆうとることとやっことはピターっとするんがやて。

**真田孔明：**

踊らされるんです。

**北野会長：**

平行路線ですーとね、汽車の線路かいゆう思うぐらい立派な人やなと思う。それから見ると私の考え方は本当にひねくれとるちゅうもんかさ、あーTの800とか。

**サツチェル：**

会長の話を聞くとなるほどって思うんですよ。

**真田孔明：**

この純粋な心も去年までで終わりました。暗黒の心しかないです。

**北野会長：**

これがまたね、ノリやすい体質なんがやて。（笑）

**一同：**

（爆笑）

**北野会長：**

すぐね、そっちにすぐスーってね。

**真田孔明：**

いつのまにか。

**北野会長：**

入る。絶対に入る。これね人間の気質がね、俺からいうと失礼やけど、これ性格のいい人やから、ね？やっぱ経済に乗ってく人なんやちゃ。わしはやっぱそういうのと全然違うから、こう見てたら人を裏切らない、でも少しそういう気持ちも持っとる、常にゆらゆらしとるんやて。心が揺れとる。小さな揺れやけど揺れとる。よく話聞いてて、この前俺にどうゆうたけ？知ってる？「会長！Tあれ売られましたか？」ゆうて、おれあれ聞いた時この人やっぱり純情なんやなぁと思った。売られましたかゆうて。そんなもん逃げてとうの昔やち。そんなもんやで。

**サッチェル：**

あー会長売ったんですか？

**北野会長：**

売ってね、とうの昔やわいね。

**サッチェル：**

ええー！？すごい・・・

**北野会長：**

だからあんたちにどんだけゆうてもわからんがね。山は高しやろ？ね？谷は深えんやから。山は高ければ必ず谷は深えが。僕は頂上へ行く先にここをこういう具合に売ってこれを待っとるんやから。この三角形のここを。じーっとやよ、それも。

**真田孔明：**

ちびちびやりながら。

**北野会長：**

そう。ここではもうね、この高を見ながらもこの先売りもかけていく勢いで売ってくやから。この神経の繊細さ。ほんとうそうやて、神経繊細なんよ・・・本当は。今日は400円下がるゆうたらその日に孔明さん曰く410円で下げが終わったゆうて。

**真田孔明：**

すごいですよね、ぴったりでしたね。400円って言って。

**サッチェル：**

朝四時まで考えて売りにしますって。

**真田孔明：**

で400円落ちましたよ。

**北野会長：**

それをデータの先に言っとるんがやから。ね？もっとデカイ波なんてもんは簡単に見えら。400円ですら抜けるんやから。努力すればよ。まゝこれぐらいの自信はあるんやけど、やっぱ孔明さんの「山の頂上で買った！」いうて言えんがちゃの、おれの場合は。

**サッチェル：**

必ず頂上だよ、僕らは。頂上名人。

**北野会長：**

だからやっぱそこは似たようなのを持ってるんやて。

**真田孔明：**

商品売ってた方がいいんじゃないの？人気ある時人気あるものを売ってガーっつって。

**北野会長：**

やっぱ一そんなんや月財門なんやらね、門によって違うっていうのもこれやっぱ合っとるんかなと、最近おれもそれ思うんやから。

**真田孔明：**

世の中の大多数の人は会長と真逆なわけですからね。

**北野会長：**

あ、本当？そう？

**真田孔明：**

バブル崩壊で例えば銀座界隈で会長と同じことできた人って他に何人ぐらいいたんですかね？  
知ってる人の中で。

**北野会長：**

いやぁ一ほんとおらんがちね。ほんといないの。おれはただ代議士のゆうことを聞いたからあ  
あなったが、まぁそれで聞いたからって・・・聞いた人いっぱいいたんやけど。

**サッチェル：**

あ、聞いた人はいっぱいいた・・・

**北野会長：**

うん。いっぱいいたんやけど、そういう売りに出したのはおれだけやったんやて。

**真田孔明：**

本当に売ったのは。持ってた株を全部売ってさらに売りをかけたって言ってましたもんね。

**北野会長：**

それがさ、その先生がさおれに言ったんやて。先生こんな時どうしたらいいんですかね？こう  
ゆって言うたら「うんそうだね。持ってる株全部手仕舞いして、自分の持ってる株っていうの  
は値段わかってるんだからその株を同じものを売っという方が値がわかりやすいよね」ってい  
う言葉におれは救われたんや。

**真田孔明：**

ネがわかりやすい？

**北野会長：**

値段が。

**真田孔明：**

あ、値段が。ああ。

**北野会長：**

例えば7800円のTの株がさ、5000円に下がったらさ「ああ7,800円やったがに5,000円まで  
さがった」ゆうてすぐ見えるやろ？これが一番大事やよって言われて、じゃあまぁ伸るか反る  
かでいままであぶく銭やから、勝負したるわってバーンって・・・

**サッチェル：**

そしたら150円まで行っちゃったんですよ。

**北野会長：**

そうそう。いや手仕舞いしたのはかなりまだ早いよ。

**真田孔明：**

あ、何回も手仕舞いしてさらに売り込んでるんですもんね。

**サッチェル：**

売って売って売って・・・

**北野会長：**

で、最後に150円で買ったんやから。

**サッチェル：**

そこで底値で買ってる・・・

**真田孔明：**

すげえ・・・それ教えてくれた代議士さんってどなたなんですか？

**北野会長：**

売れって言った人が〇〇先生。

**真田孔明：**

うわーやっぱり。

**北野会長：**

いやだからうちの許認可は全部先生さ。全部やよ。本当に。だからいろんなねみなさんの知らんこと知ってる。いろんなこと聞いてるから。一緒に酒飲んで一緒に料亭行って料亭でもできる人やから・・・。いやあやっぱそれぐらいパワーがちがうんやて。

**サッチェル：**

違うんですね。会長がおっしゃるぐらいだからすごいんだやっぱり。

**北野会長：**

おれぐらいの遊び方じゃないんやから。

**真田孔明：**

ええ！もっと・・・

**北野会長：**

何言ってんだよ～みたいなもんです。やっぱパワーっちゃあそれぐらいなんや。でもね今年はねこれね相場が変になるよきっと。

**サッチェル：**

ああそうですか。

**北野会長：**

まあおれが思ってるようにはならんだらやけど、おれは経済はだいたいおれの思っとなるが世の中の経済と真逆にいくから。でもこの債権大国の日本がさもしドボンになったら、世界中で日本を陥れたことになるやろ？でも日本はさはしかいから、80円で金貸して120円で回収するよ絶対に。ただ、世界中がかかってきてどんどん円を買い続けたらどうなるかゆうて、そりゃあやっぱまた7～80円のなると、ね？

**真田孔明：**

戦争・・・

**北野会長：**

ま、その先にレースはもう終わってしまうんでないかなあと思う。それとさ、ここまでAさんもハッターこいてさ、Kさんもハッターこいてさどんな政策でも打ちますよって、銀行金利コンマゼロイチにしてマイナス金利にしたんやろ？これでもし洪水が止まらんだらどうしますかっちゃあ・・・そんなもん200兆いわんと500兆バーンと打てばええんやから。あんなもんだだけの紙やから。

**サッチェル：**

確かにそうですね。

**北野会長：**

そやろ？そんな簡単やて。

**サッチェル：**

確かに年間80兆って言うてるけど、80兆かどうかなんてわかんないですもんね。

**北野会長：**

そんな誰もわからんよ。こないだ日銀行ってきたらこんなコンテナあるやろ？これどういの？持って押すやつ。

**サッチェル：**

カートで。

**北野会長：**

カート。この前言ったやろ？あれだけ積んであるんやから。銀行のドア開けたらさカートいっぱい並んでさ、そんなん全部積んであるんやから。一番の早い金儲けはあれを・・・

**真田孔明：**

強奪（笑）

**北野会長：**

なんか載せて運ぶわけやから。あれをやっぱルパン三世でも雇ってやらせると。これがおれがこないだ日銀行って日本証券所って思ったことは、日銀の計算機あるやて。でっかいあの永遠になってるやつね。昔1500人下で働いとった。

**真田孔明：**

あ、証券会社のやつですね。

**北野会長：**

そうそう。日本証券取引所。今5～6人しかいないんやて。全部向こう岸にあるコンピューターが掲示板を出しとる。で決済ができた銘柄からぐるぐるぐるにのってくるんやと。1銘柄ずっと動いとるわけじゃねえんやと。ああそうかあと。そういえば昔政治家の先生がおれに「FXはやるな」と。土日で動くし0.1秒違うんやちゃ。我々のパソコンと0.1秒違うんやと。だから絶対に勝てんのや。

**メンバー：**

0.1秒早く買っちゃう人がいるからってことですか。

**北野会長：**

そうそうそう。いやだから0.1秒早いちゅうことは皆さんが出した注文を、「わかった！」と。

**サツチェル：**

あ、そういうことか。

**北野会長：**

わかった？みなさんの注文を0.1秒先にわかっとるんやから簡単やわの・・・赤子の手さ。

**サツチェル：**

手口がわかっちゃってるって言うことですもんね。

**真田孔明：**

しかもレバレッジかけちゃうから、ちょっと動いただけで飛んじゃいますもんね。

**北野会長：**

だからFXってのは土と日と必ず動くが。追証かかる人はみんな月曜日追証かけとるんや。どんどどこんど追証かかるんや。あれは出来レースやからゆうて、あれ聞いてからもう全然怖くて。あれ聞いた瞬間にもうビビってしもってさ。

**真田孔明：**

確かにでも株でたった3倍の信用でも、みんなこれで追証かかっちゃってるわけですね。

**北野会長：**

そうそうそう。そうやよ。

**サッチェル：**

そりゃ飛びますよね。

**真田孔明：**

そりゃあ10倍とかでやってたらね、死ぬっすよね。100倍とか25倍とか。

**サッチェル：**

一瞬。

**北野会長：**

でもこれ反対に使ったらでかいやる？

**真田孔明：**

現金回収機になってるわけでもんね。

**北野会長：**

だからおれはいつも思う。いやいやこれは反対の情報をなんとかこう入れ込むことができれば、でかいなあと。どう思う？金ってのは・・・あ！今そうやけど金さ、日銀がどんどん放出すっからやっぱ玉集めにはいい時期なんやよ？やっぱ集めれるだけ集めとったほうがええよ。そやる？おまえカットばっか考えとらんと玉もショートカットして集めたほうが。

**メンバー：**

そろそろ・・・

**メンバー：**

髪の毛よりも。

**北野会長：**

いやいや本当そうやよ。これね全部借金の現ナマおいてさ、どうや〜ゆうてこうやって積みばさ、やっぱ彼は金持ちやなとこう見えるがやて。これ全部借金でもやぞ。だから金っちゃそういうもののや。金っちゃあ魔物やから。おまえ1000バーツでさえみんな股開いて夜なべして仕事するんやから。そやろ？ところがね、思わん？あれ一万円札やないからね。バーツや。でもあれを二日三日使ってみろ、100バーツでさえなんかおぞましくなるんがやて。だから未練、金ってのは未練が残るもんなんやて。いや本当にそうやで。だからマレーシアいっても感覚がさ、そのうちリングになってしまうと頭がさ「なんか今日無駄遣いしたんじゃないんかなあ」とかさ、思うんやて。じゃあ日本円にしたら？て毎回計算せんやろ？そしたら朝使ったお金と比較対照しながら毎日生きるもんで、なんか貨幣通貨がすごいあやふやになってる。だから人間の脳なんて元々あやふややよっていうのを言いたいわけよ。ね？あんたでも一番若そうでね？いくつ？

**メンバー：**

35です。

**北野会長：**

35。

**メンバー：**

37です。

**北野会長：**

そやろ？

**メンバー：**

あ、29です。

**北野会長：**

29!?やだねー。めまいしてきた。29?すごいねやっぱ計算が速いわけやわ。

**サツチェル：**

うらやましいですよ。29で会長に出会ってれば。もっと違う人生になってたのに。

**北野会長：**

いや人生っちゃあだから出会う人によって変わるよ。

**真田孔明：**

本当にそうですよね。

**北野会長：**

本当に。悪い事もいい事もおれみたいなやつと出会ったとおまえ人生は天と地やぞ？

**サッチェル：**

全然違う。

**北野会長：**

だから悪い事したい時はまた別階級で来てください。（笑）いやいや本当に、ここで一発山踏まんなあと思った時は、おれは成功報酬だから成功せんだら報酬いらんから。成功に導く。これ悪人の言える事やる。わかった？

**サッチェル：**

成功報酬。

**北野会長：**

成功報酬。この一言でも大きな言葉やよ。バーンと政治家の前で勝負すっ時もよ。「先生。成功報酬でしょう？」と。おまえで金人に金払うほど金余ったわけじゃねえだから。バーンとこう啖呵きるんやて。

**真田孔明：**

会長のこの声がいいんですね。

**北野会長：**

ね？だからこう迫が出るんやて。勝負ばっかしてきとるから迫がでるんやよ。

**真田孔明：**

ここでもったりしたらカッコ悪いですもんね。ドスが効いたないと。

**サッチェル：**

なんか強くないとノんないよね。どーんと。

**北野会長：**

うん、だからその瞬間が一番大事やよ。おれ本当はワインよりもコーヒーが好きやったんやないかなあ。今日はコーヒーがいけるぜ。だからどこで皆さんが落ち着くかやね。だから金の額だけじゃねえんやと思うんやて。やっぱ楽しい人生を送りながら金もそこそこあって、子供達にも孫たちにも残していける程度でいいでない？んなねえたくさん持ったからって生まれるものは悩みだけやよ・・・本当。おれなんか毎日考えとる事はいかにあっこの会社とここの会社やってね、結局考えとる事全部金の事ばっかいやよ。本当に。金の事ばかりや。金持たんだら金の事考える必要なかったのにと最近おれ思うもんなんでこんなに無一文だったおれが昔六畳一間の6千円の家賃が払えんだがにどうして最近こんなにいっぱい金余ってるのかなあ。だ

から困っとるがちゃあ。おれはずっと仕事せんと増えてきた金やからなぜか嫌がやてね。おれは基本的に金はおたんから、金はせいぜいカードと日本円にしたら3〜40万。で金使えない、欲やから。欲やからゆうかいろんな波乗り越えてくると金の大事さが分かるもんで、金っちゃまた使えなくなるんがやて。だから無駄遣いができなくなるんやて。いや本当に。だからそこらが自分でもはっきり割り算ができません。だから経営は10から9を引く8引く経営をすればいいし、金もそんなに余計持つ必要ない。おれもなんか次、皆さんと会うまでは趣味はお仕事。道楽は貯蓄や。三番目やからよくなかった。好きな言葉は節約やったから。これがね僕のこの間違いを犯したような気もする。でね、クルーザーも買ってみたベンツのSLも買ってみたBMの850も乗った別荘も買ってみたってやってみると、やってみてしまったら大した事ないんやて。ああいうこと思ったら結局はこれねエネルギーなんやて。そう思わん？これってエネルギーやよ。

**メンバー：**

今、会長が思われるおっきな無駄遣いどんなものが？

**北野会長：**

いやおれねだいたい無駄遣いしない。

**メンバー：**

その「無駄遣いだな」と思ってやられないこととかっていうのは・・・

**北野会長：**

したいこともそんないんやて。

**サッチェル：**

そうかあお金もうちょっと大事にしないとダメだなあこりゃあ。

**北野会長：**

いや、だから金ってのはね、集まっとるとき大事にしとかんと。金は特にね寂しがり屋やから、金持ちのところに寄ってくんやて。金持ちは金持っとるから友達が多いやろ？友達の少ない方は金っちゃあいかんのやて。だから貧乏人は永遠の貧乏のやて。金持ってもすぐ使うやろ？金入ったらすぐ使うんやて。あれ貧乏人の習性っていうのはねこういうことなんやて。

**サッチェル：**

確かに、その通りですね。

**北野会長：**

貧乏人はね、持ったらすぐ慌てて使うんやて。

**真田孔明：**

すぐ投資しちゃったりするんですよね。そういうの投資も含めてですよね。

**北野会長：**

だから慌て使いつてのというのはこれはね身につかん。やっぱあったかくて濡れてて適温。適材適所ってことがバイキンの繁殖地やからやっぱいいんでないかなと思う。まあそこらへんがわからんだら人生は大したことないよ。でもね金は10億ほどあればまあまあそれでもええんや。それで結構10億ほどあればゆとりのある人生や。10億あって1割回ったら1億や。1億なんてそんなに使わんよ？

**真田孔明：**

投資とかでもビジネスで使おうとしちゃうとすぐ使いちゃいますよね。生活だったら全然使えないですけどね。実際は。みんなそれで飛んでるんだよね。

**北野会長：**

だから一番危険なのは事業なんやよ。事業っていうのが一番。あっあのね事業をするときはね、絶対に自分の銭は使ったらあかんよ。わかった？ いやいや事業やから。事業ってのは銀行の銭を使ってやるのが事業。自分の銭は身銭って昔からいうやろ？ 身銭やからこれ。自分の銭は絶対使わんことよ。わかった？ これ一番絶対難しいところよ。

**サッチェル：**

融資引っ張った人がそれでビジネスやりたいんですってゆうんですよ。

**北野会長：**

うんだから、そんなんいくら引っ張ったか知らんよ。引っ張った金でもっとでかい金を引っ張る。わかった？ あとは都合が悪かったら鉄砲かけとけ。バーンって。鉄砲やから。あんなもんね、あんたちはまだ何千万の話やよ。あんなんの何億になろうと何十億になろうと何百億になろうと誰もチャカ持って「馬鹿野郎お前返さんな殺したろうか」ちゅうて殺す人は誰もいないんや。ほれみてみいよ東芝なんてお前よ一兆円ほどあるんやど？ 誰かそういうこと言ったことあっか？ 誰も言わんやろ？ これが経済さ、あんたたちは経済を誤解しとん。あのボンクラなああの社長の顔見てらあのもぐらみたいな顔してやぞ。追加の損失3580億円と。そうやろ？ お前そんなんヤクザやとったら指細切れになっとる。そやろ？ だから経済ってのはおかしいんやて。これだけ知っとるだけでも全然違うよ。あのね、儲かった金は自分の銭。商売の金は国の銭。わしら国のためにやとるがやから。私利私欲でやとるんじゃないんやから商売は。お前銭借りて利息払うとるんやよ？ わかる？ 銀行経由で国に金ははるとる。でまた会社儲かったらまた税金払ってるわけやろ？ これ全部ボランティアゲームやん。じゃあなんでおれも身い削ってまでせんならんよ？ おれ経節じゃねえつつうの。

**サッチェル：**

（笑）確かにそうですね。

**北野会長：**

おれ経節かよ？

**サッチェル：**

どんだけ削ればいいんだっていう。おっしゃる通りですね。

**北野会長：**

そやる？削り節は国のもんさ。納める税金も国なんやろ？じゃあなんでお前だけ削り節なってんや。

**サッチェル：**

会社も払うし個人所得も払いますもんね。

**北野会長：**

そやる？十年の源泉も払うんやで？

**サッチェル：**

払いますよね。

**北野会長：**

払っとる。全部うちの会社なんやで。ね？もう12社も会社あってさ、全部おれが経理やってるわけじゃないからわからんけどみんな源泉集めて毎月振り込んどるんやて。え？なんで商売やるときだけおれの銭つかうの？そんなばかなことないやろ？お前どう並行移動してみたってそうやろ？だからお前の方が間違ってる。おれがきちっと喋ったらみんな、「あ、そうだな」とおもうんやて。これぐらい清く正しく美しく生きとるわけやろがいよ。

**サッチェル：**

いや本当にそうですよ。

**北野会長：**

そうおもうやろ？お前シャープが赤字で一兆ほどあるんやろ？一兆やぞ？あれこそ悪人さ。

**サッチェル：**

本当ですよ。

**北野会長：**

いやあわしらみたいに黒字出して源泉集めてとっとこととこ払うてやぞ。でまだ自己資金使えってお前とんでもない話やわな。ほやろ？自己資金はなかなか別のものやな。いやいやそういう具合に考えたら結構。

**サッチェル：**

本当にその通りですよ。

**北野会長：**

これ結構いいこと言うとするやろ？

**サッチェル：**

いや本当にそう思います。確かに。

**北野会長：**

だから今から事業するときは資本は相手にもらって、あ、貸してもらったね。「もらった」言うたらまた語弊があるからね、「貸してもらった」ね。払うのは利息だけでええんや。そうやる？ どう考えてっても話辻褄あわんやん。おまえそうやる？ 源泉払って税金払ってまた元本まで払ったらおまえどうなんの？ おまえアホか？ ちゅうや。削り節じゃないちゅうのにおまえ。おまえそんなにおれが身いけずってどうすんのやって。骨も皮もなくなってさおまえ。そうやる？ だからおれの場合は考えとることが正しいわけよな。〇、そやる？ これぐらいおれは純情なんやから。おれの場合は。

**真田孔明：**

シンプルなところみんな気づかないんだよね。

**サッチェル：**

気づかないんだよね。確かにそうだ。

**北野会長：**

でもそれを怒って言ったらあかんやて。銀行でも「支店長。そうでしょう？」そういうことしてたら、会社は45度の角度で伸びていかないと返済できないのね。支店長わかるでしょう？ 頭いいからゆうて。これをいえばわかるんやて。ね？ 「おおそれは当然そうですね」みたいなことゆう。「じゃあうちの場合はジェントルマンやから金利だけ払いましょう」って。「金利も高いよりは安い方が払いやすいから、お互いに長い付き合いしましょう」って。長い付き合いが一番銭になる。

**サッチェル：**

細く長くですか。

**北野会長：**

細く長く。大原麗子の世界や。細く長く。だからそういうことをやっぱ知ってた方がいい。で、金はね、極力返さないように企業努力する。あれは努力だけや。あれは別に木刀持ったり包丁持ったりせんでもええんやから。「あ、支店長ごめん。今月払えんわ」これだけでいいんやから。おまえ払えんちゅうてどうやって倒産させるの？ 待ってくれゆうてお願いしとるだけやから。

ら大丈夫や。けんちゃん。1ヶ月や2ヶ月や3ヶ月経ってもおんなじやそんなもん。あ、海の波あるやろ？ザバーンとこう寄せてくんだかいね。波ちゃあこう引いていくんやてまた。っちゃあまたくるんやて。だから言ってることとやってることは常にいつも一緒やゆうことなんやてと。おまえやったりとったりしてして。来たら「いやぁすみません。金利の方はピシッと今いきますから」みたいなこと言うとかげ。こうなったらまた強気になって銭貸せ銭貸せゆうて。わかった？これを女を口説くようにこまめにやるわけや。そやろ？そりゃあおまえお嬢さんきれいやお嬢さんきれいやゆうて10人にゆうても一人ぐらいこっち向くもんもおるかもしれんやろ？

**サツチェル：**

きれいっていわれて嫌な女の子はいないですもんね。

**北野会長：**

だからあとは銭でもこうチラチラ見せとけばさ、安いブローチでも買ってきてやななんとかせなならんなあとか。これが企業努力さ。銭は銀行のもの使った方がええ。返さんとそんな下品なこと・・・金利はピシッといけますからゆうて。これわかった？ピシヤからここがピシッとこう上がる・・・まあでも元本は今ちょっと無理やね。ここを早く言わんといかんよ。元本は無理やと。金利はバーンや。これがね、この二つを使い分けたらもう大人。おお当然。これに勝る言葉はないもん。元本は返さないけど金利だけは、今金利安いやろ？すごい金利が返しやすいやち。最近おれなんか強気でさ、先払いや・・・先払い。「支店長。先払い。3億・・・サブロク180万、おい！小切手180万きってもってこい」ってゆうて。

**真田孔明：**

たったの180万。

**北野会長：**

わかった？こういう具合に借金するやろ？よう考えたらおれの精子の数とまあどっこいどっこのいや。こうって持って来ればさ金なんて使いやすいよ。気持ちよくなって出るのが金なんやから。で、こういう具合にだから銀行もいろんな・・・わかった？まず声を余計かけとく、銀行でも。特に商工中金とか国金とかさ。で、そこらへんは特に声いっぱいかけて他の銀行にも声かけときゃあいいわけよ。でもとりあえず一回みせるのはバッグの中身やね。これぐらい持つとるわゆうてパツと引くがやて。見せて出したら終わりよ。これ定期預金したら金は価値がなくなるから。みせるだけ。お姉ちゃんでも一緒みせるだけ。一緒やて基本。あとは金利を払ってけゆうて。ここ大局まで来たらもう勝ち。あと借金だけしときゃあいいわ。あのね、金返さんだ、この日本たくさんおるやん金返さんだ人、世界でも。殺された人知っとる？日本で金返さんで殺されたって。知っとる？

**真田孔明：**

銀行からですか？

**北野会長：**

いやあ、おまえサラ金は別やぞ。（笑）

**真田孔明：**

いっぱい沈んでますけど（笑）

**北野会長：**

あのね一番殺さんのはおれの情報やとね、一番相手を殺さんのはサラ金なんやて。

**真田孔明：**

ああそうなんですか。

**北野会長：**

サラ金はさ永遠に取りまくらんとどうしようもねえやろ？こっちのヤクザもん呼ぶにもそんな親分にどう言おうもないから自分の指ずーっと短くなってってもう腕がなくなるっちゅうてもん。だから債権者あえて生かしながらずっとちびちびでも取らなきゃさ。じゃあ銀行から借りて死んだ人知ってる？

**サッチェル：**

いないですね。

**北野会長：**

こんだけ不良債権が増えた時期もあったのに誰も死なさんがやて。おかしいやろ？だから世の中ってのはおれ矛盾しとるっちゅうのはそういうことなんやて。

**真田孔明：**

自殺した人はいっぱいいるけど・・・

**北野会長：**

自殺した人は内気内向的やったんやて、おれみたいに。だから飛んでイスタンブールにドーンと。もしやるんやったら昨日教えたやろ？バンジージャンプやったけ？こうゴムを縛り付けてから、「わかった、僕いくわ」ゆうてパーンと。

**サッチェル：**

ゴムをちゃんと縛ってから・・・

**北野会長：**

わかった？この空売りってのは、よく聞いといて。今日最後の言葉やから。空売りっちゅうのはゴムで足を縛ってからやるんやよ・・・わかった？おまえ縄もつけんとゴムもつけんとただドー

ンっていったら、そりゃあおまえドーンていくぞお前（笑）わかった？これ足をゴムで縛ってからやるんやて。

**サツチェル：**

安全装置を付けてから。

**北野会長：**

そう。

**真田孔明：**

だから全部手仕舞いして現金も半分残して普通にさらっとやるわけですね。

**北野会長：**

そうそう。わかった？絶対死なないような仕掛けを作っとかなあかんのやて。またこっからヒヤッといってもさらっとでいいんやて。飛んだら絶対死んだらあかんがやから。でっかい岩にも水にも絶対当たらん地域でバーンと落とすと。これが一番大事。

**真田孔明：**

だからわかんないところは一切やらないんですね。

**北野会長：**

そうそう。

**真田孔明：**

岩とか何かがどっかにあるんじゃないかとかは。

**北野会長：**

いやぁ絶対にしない。

**サツチェル：**

孔明さんがいうところの鉄板焼きの時にやるってことですね。

**北野会長：**

そうそう。そこだけ。あのね世の中全部そうやけど、勝てる自信のないところで勝負するほどばなかことはないよ。

**真田孔明：**

確かに。

**北野会長：**

ね？

**サッチェル：**

なるほど。その辺の見極めが甘かったのかもしれない。なあなあでやりすぎちゃって。

**北野会長：**

んにゃあれは調子の乗りすぎとったんや。あれだけ切れりゃあ面白いわな。

**真田孔明：**

面白かった。

**サッチェル：**

最高でした。

**真田孔明：**

毎日50万と60万とか抜いてたもんね。

**北野会長：**

一体労働者は何をやっとなんやと思うやろ？だから人間はね横柄になった時が頂上なんや。だからどこの株でも各国の株っちゃあるやん。画面でこう見れるから、ダーっと上がってる株はドーンと落ちるに決まっとる。

**真田孔明：**

あとはこういうところで待ってるんですね。

**北野会長：**

そうそう。だからおれ上海いった時に、来とったやろ？おれはいったやん。これから上海株はおもしろい。いや、やっぱおれはそういうのが見えるんやて。感覚的にね。いやあだからこの青空土砂降りの雨になった時にね金入ってくるなあと思っとるわけや。このアマガミみてえなもんやって。そういうのをつかんだらおもしろい・・結構。ま、今ずっと聞いとると、だいたいわかってくる。あの人はこういうばかなことをいうとったけど、結構世の中ってこんなもんやなっていうのがわかってくる。

**真田孔明：**

いやでも自分が実際塩付いて見てわかりますよね。薄切りの重要さってのが。

**北野会長：**

それまでさ、その前も株やるまでに半年以上かかる人やから。話聞いてから足掛け三年でとかどっか歌の文句にあるような気して。おう、お愛想して。

**真田孔明：**

あ、はい。ハロー。あ、会長ありがとうございました。

**北野会長：**

まあそういう具合におもったら間違いねえ。まあそんなに43年もなんとかかんとかやっとなるんやから。借金は返さんこと。まあ大局的にこういうこのなだらかな気持ちでこういう場面を捉えると結構わかりやすい。現実には人が騒いどることってのは手の表と裏やから、こっちを見とったらこっちがあるよっちゃんことや。表裏っていうのはそういうことなんやから。常に人生はそういうことがあるよ。だから銀行も同じ。返さんって言えば銀行の支店長もOKでも永遠に返したいと、金利だけを、といえはすごくいい言葉やぞ。あんたたちがもし銀行家やったらおれの言葉に一番感動せん？私は皆さんのために一生金利は払い続けますよと。最高やん。貸す必要がない。永遠に返してくれるのはおれぐらいしかおらんよ。最近そうゆうていうたらこないだ商工中金の支店長が変わったゆうて。ほでさ、おれがそうやってゆうたら大笑いされてさ。いやあ会長おもしろい人ですね。おれもそこはさらっと。「ちょっとただまちで一杯飲みますかあ、初めてあったことだし」みたいなこと言ってさ、飲み行ってすぐ乾杯ゆうた瞬間におれゆうたったんやて。「いやあ支店長どれくらい酔ってるの？」って一応聞いたら「いやあそうですね、いっぱいいっぱいなら片手ぐらい」「あ、いいですね。片手行こうよ」こうやってゆうやて。「片手行こうよ」って。担保でも無料やから。そうやってそこまでゆうとね誰も担保つけてくれゆう人もおらんのやて。いや担保つけるゆうてもおれは絶対自分から担保つけるんじゃないもん。担保つける料金は孔明さんが出すがよ。こうやってゆうがやて。わかりやすいやろ？

**一同：**

(笑)

**北野会長：**

あれ、カードもらったっけ？お愛想まだか。お嬢さん！今何時よ。

**真田孔明：**

今8時49分になってます。

**北野会長：**

ま、一つの出会いやおもって商売続けばいいよね。甘い商売ってのはみじけえから。美人ってのは老けるのはやいから、そういう風に商売思っていると、そやろ？

(店員に)

きれいやね。どこ？サイン？

**真田孔明：**

確かに目がぱっちりで笑顔が素敵な美人って老けるのがはやいですよね。多分。思いませんか？10年とか。（店員が何か渡してくる）ん？ディスカウントバーチャルか。割引券を次来るときはもってきてくださいって。

**北野会長：**

明日の割引券か。明日の夜もここでやったらいいでねえ？明日オイスター？

**真田孔明：**

雰囲気もいいですもんね。

**北野会長：**

うん。いい。じゃおれ一人でちゃんと歩いてくるから。

**真田孔明：**

あ、そうですか。すみません。

**北野会長：**

いやいや、僕は歩けば健康になるから。タクシーに乗れば金かかるし。いやいやどこでボン中を取るかだけやからね人間は。だからいい方向にやっぱ理解して誤解しないように理解をする。これが一番大事でしょう。歩けば健康やと。タクシーに乗ったら料金を払わんな。どっちが得かってやっぱ考えてみたら健康で歩いた方がやっぱ得でしょう？だから考え方もいろいろよ。元本は返さないようにしましょう。だけど返さないとか先に言うとみんな逃げていくよ。

**店員：**

On the next time, Discount.

**真田孔明：**

Do you have oyster?

**店員：**

Oyster, Yes.

**真田孔明：**

Tomorrow, Do you have oyster?

**店員：**

Tomorrow coming? OK. How many people already sell for you?

**真田孔明：**

Seven.

**北野会長：**

Discount?

**店員：**

Yeah. 4000パーツ.

**真田孔明：**

ん？2000？

**店員：**

Oh,2000パーツ.

**北野会長：**

Aha.

**店員：**

OK,What do oyster? 1 dozen? 2 dozen? I'll keep for you.

**真田孔明：**

どのくらい食べますかね？オイスター。何個。

**北野会長：**

何個？シンガポールはオイスターの山やろ？あっこは。

**メンバー：**

オイスターありますよね。

**真田孔明：**

一人、何個くらい食べられますか？会長はいつも何個くらい食べられますか？オイスター。

**北野会長：**

おれはそんなに食べんね。4,5個。

**真田孔明：**

あ僕もそうですね。

**北野会長：**

じゃあそれくらいでええやん。

**真田孔明：**

一人5個。

**北野会長：**

そう。一人4個はやっぱ、シーやから。

**真田孔明：**

あ、5・・・

**メンバー：**

しちごさんじゅうご・・・35

**サッチェル：**

3ダース。

**真田孔明：**

36 peaces…

**北野会長：**

おう3ダース。

**店員：**

3 dozen OK. Let's check please. 3 dozen.

**北野会長：**

Your body discount OK?

**一同：**

(笑)

**北野会長：**

こういうばかかなこと言うて人生いきとるタイプから弱るんよね。なんでボディにディスカウントがね。

**一同：**

(笑)

北野会長：  
さ、いくか。